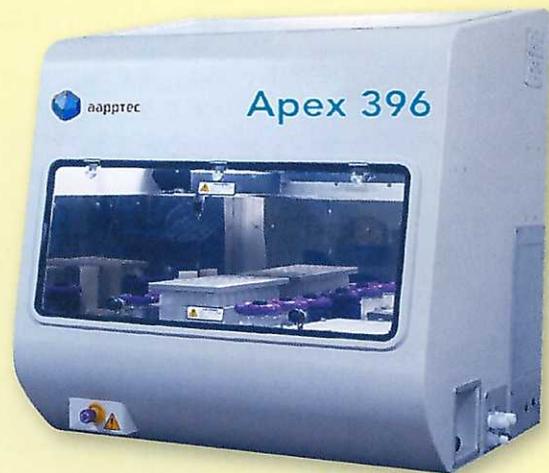




aapptec

advanced automated
peptide protein technologies

Spirit of Innovation



Apex 396

Apex396全自動マルチペプチドシンセサイザー

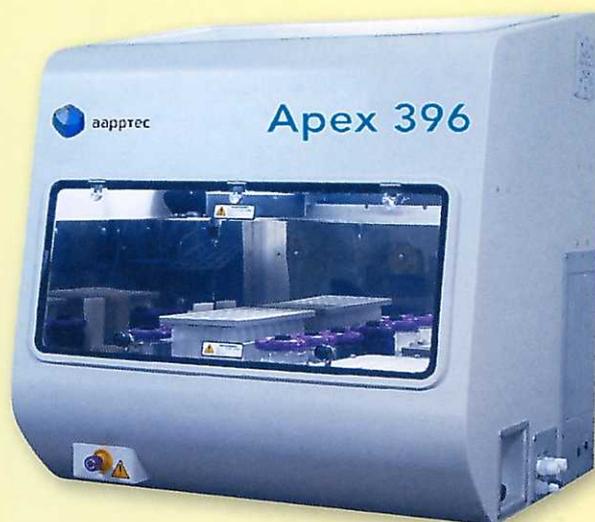
Apex396全自動マルチペプチドシンセサイザー

【概要】

- Apex396全自動マルチペプチドシンセサイザーは、マルチ及びシングルペプチドシンセサイザーのマーケットリーダーとして、既に世界中の多くのユーザーからご支持をいただいております。このシンセサイザーは、ペプチド及びタンパク質のフラグメントの合成、アラニンスキャン、エピトープマッピング及びペプチドパラレルライブラリー等の合成に最適です。しかも合成スケールは15mgから2g迄の広い範囲での合成が出来る、最先端の技法を駆使したシンセサイザーです。

【性能】

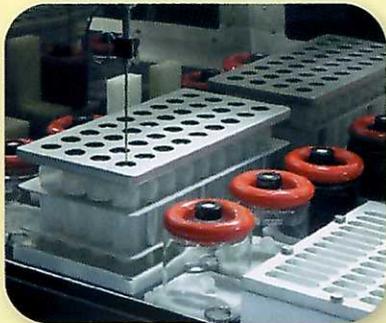
- テフロン製のリアクターブロックは、その独特のデザインにより、レジンがリアクターの底部に残存する設計になっており、このため反応溶液と完全に反応させることができます。更に、レジンはリアクターの側面に付着しないため、不純物を殆ど含まないペプチドを高収率で合成することができます。
- 不活性雰囲気下での窒素加圧ボトムフィルタレーションにより、迅速にそして完全にリアクターを空にでき、素早く排液が行えます。この行程により本シンセサイザーの高速分注との組み合わせにより、酸もしくは塩基との過度の接触によるペプチドレジンの分解を最小化でき、従って高速でしかも効率的なレジンの洗浄を可能にし、同時にキャリーオーバーによる不純物の排除を行うことができます。
- これらの特徴により、Apex396全自動マルチペプチドシンセサイザーは、ペプチドの室温によるパラレル合成の自動化に多大の効率化を促します。



システム全体が密閉となっているため外部に嫌な臭いを流出させるようなことはありません。

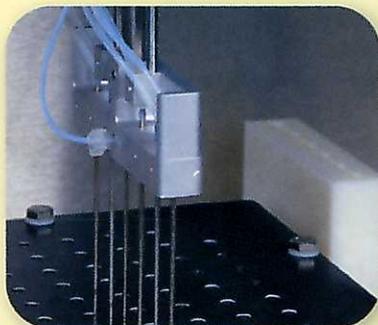
APEXシリーズ マルチペプチド合成装置

- ① APEX396SC 全自動マルチペプチドシンセサイザー w/シングルロボットアーム、シングルプローブ、クラシックリアクター、2ダイリユーター付
- ② APEX396SA 全自動マルチペプチドシンセサイザー w/シングルロボットアーム、シングルプローブ、ARESリアクター、2ダイリユーター付
- ③ APEX396DC 全自動マルチペプチドシンセサイザー デュアルロボットアーム、2×シングルプローブ、クラシックリアクター、4ダイリユーター付
- ④ APEX396DA 全自動マルチペプチドシンセサイザー デュアルロボットアーム、2×シングルプローブ、ARESリアクター、4ダイリユーター付
- ⑤ APEX396DC-FW-S 全自動マルチペプチドシンセサイザー デュアルロボットアーム、2×シングルプローブ、クラシックリアクター、ファストウォッシュ、6×外部ソルベントポート付
- ⑥ APEX396DC-FW-6 全自動マルチペプチドシンセサイザー デュアルロボット、2×シングルロボット、クラシックリアクター、3×ファストウォッシュ、プローブ、ライトアーム付

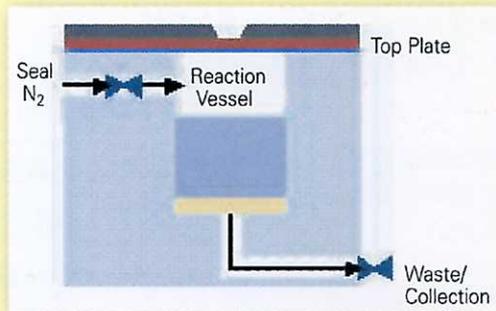
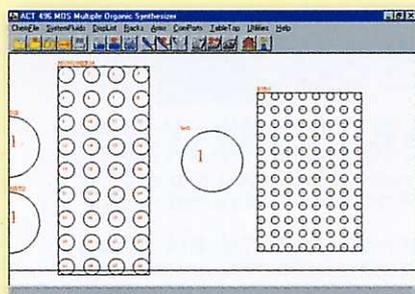


【柔軟性】

- Apex396全自動マルチペプチドシンセサイザーは、シングルペプチド、数種のペプチド、もしくは最大96種のペプチドを一度に合成できる能力と優れた柔軟性を有しております。
- 内蔵のデュアルロボットアームにより、可動域内の容器やチューブに対して、正確かつ精度良く試薬の分注ができます。



- インデックスステーブルトップの柔軟な設計により、容器の形、そして大きさや位置を選びません。
- Apex396全自動マルチペプチドシンセサイザーは、アミノ酸のプレ活性化を含むどのような化学反応に対してもすばらしい柔軟性が得られます。



- Apex396は全自動マルチペプチドシンセサイザーには種々のサイズのリアクターをご利用頂けます。
- 使いやすいWindowsソフトウェアにより、あらゆるタイプの化学反応に対応させるための改良プロトコルはもちろんのこと、Fmoc-やBocのようにApex396全自動マルチペプチドシンセサイザーが標準としているプロトコルも使用可能です。
- リアクターの形及び配置、サイズ及びモノマーラック中のモノマーバイアルの大きさ及び数、並びに試薬ボトルのサイズや数をお選びいただくことにより、種々の合成を行うことができます。

【ミキシング】

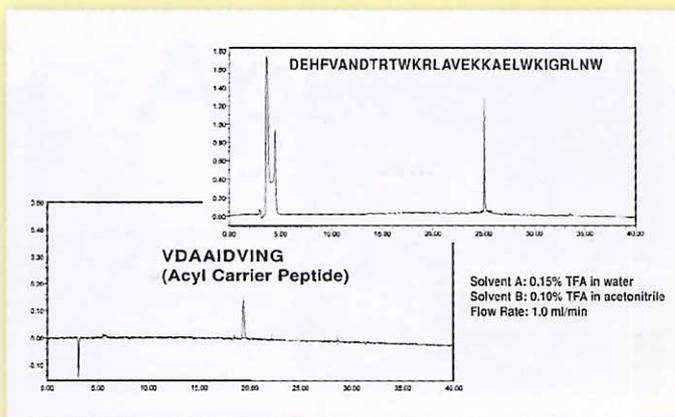
- 穏やかでしかも効率的なミキシングにより、レジンを安全に保持しながら完全にレジンと試薬とを混合させることができます。
- ボルテックスミキシングにより、極めて高い持続的な反応が維持でき、高品質のペプチド及びタンパク質の一貫した、しかも信頼性のある合成を保証致します。



Apex 396

[利便性]

- 合成されたペプチドはリアクターブロックから自動クリベージが出来、バイアルやマイクロプレートに回収されます。
- ロボットアームの速度と柔軟性をインデックステーブルトップと組み合わせることにより、革新的な新合成法を可能にしました。
- マルチプローブによる高速分注により、全リアクターへの試薬または溶媒の分注に必要な時間を劇的に減少させました。その結果、1番目のウエルと96番目のウエルでレジンが反応溶液に接している時間を最少にでき、全リアクターを通して均一な反応を促進することができます。例えばオプションの6本プローブシステムの場合では1分以内に全96ウエルの洗浄が可能です。
- オプションの6本ダイリユータを用いて、6種類までの別の種類の試薬を個々の量に応じて正確に精度良く同時に分注できます。96ウエルリアクターの全てのウエルにわずか2~3分で分注ができます。
- リアクターブロックはその合成目的により2種類が用意されています。：クラシックリアクターブロック（標準）及びAres™リアクターブロック（オプション）です。
- クラシックリアクターブロックにより不活性雰囲気下で室温での反応が行えます。リアクターは全合成を通して継続的に不活性雰囲気を維持できるように密閉状態になっております。
- オプションのAres™リアクターブロックにおいて、各ウエルはシールされて完全に独立しているためにクロスコンタミネーションの恐れが全くありません。Ares™リアクターを装備したApex396全自動マルチペプチドシンセサイザーは、溶媒の沸点を超える温度での熱反応を溶媒の明らかな損失なしに行うことができます。



- 全てのリアクターブロックは化学的耐性の有するテフロンで構成されており、各スタイルのリアクターは、窒素加圧ボトムフィルタレーション機能を持ち、不活性雰囲気を保ったまま迅速かつ完全にリアクターを空にできます。
- 柔軟性の高いWindowsベースのソフトウェアを装備していますので、専門的なペプチド化学の知識がなくてもご使用いただけます。FmocまたはBocのような標準プロトコルあるいはカスタムプロトコルの改良のいずれも選択可能です。反応物、試薬並びにサイクルを単にクリックして合成マトリックスに加えるだけで、あとはソフトウェアが全ての指示を行います。このソフトウェアにより、必要な溶媒及び試薬の量を自動的に計算できるため、セットアップの時間を大幅に節約できます。

【お知らせ】 米国 aapptec 社は米国 Advanced ChemTech 社を改組し、それを継続した新会社です。従ってこれまで桑和貿易(株)を通して納入された上記会社の全ての製品のテクニカルアフターサービスは、引き続き aapptec 社と桑和貿易(株)が責任を持ってそれを行います。



米国 **aapptec**
advanced automated
peptide protein technologies
Spirit of Innovation



日本輸入総販売元
桑和貿易株式会社
E-mail: office@sowa-trading.co.jp
URL: http://www.sowa-trading.co.jp

東京: 〒101-0032 東京都千代田区岩本町1丁目7番1号(瀬木ビル)
TEL 03 (3862) 2700(代) FAX 03 (3862) 6300
大阪: 〒532-0011 大阪市淀川区西中島5丁目3番4号(新大阪高光ビル)
TEL 06 (6390) 2151(代) FAX 06 (6390) 5620